

こんにちは、SSH 推進委員会です。SSHNEWS の第2号となる今回は、7月17日（日）に**中学生30名と高校生13名**が参加した**大阪大谷大学での調剤体験**、8月9日（火）に**中学生18名と高校生19名**が参加した**大阪大学蛋白質研究所への訪問研修**の様子を紹介します。また、**さまざまな案内**が届いておりますので、紹介します。

7月17日(日) 大阪大谷大学での調剤体験

薬剤師というと、病院や薬局で働くイメージがありますが、それだけではありません。実際に薬を作る工場や、薬の輸送、新薬の検査など、多岐に渡って活躍されていることを教えていただきました。

強力な磁場を作り出せる部屋や、氷点下での条件で実験できる部屋など、薬学部の実験設備を見学させていただいたり、3つのグループに分かれて実際に薬を調剤したり、カルテに基づいて患者さんの顔を想像しながら必要な薬を用意したり、薬が身体の中でどのように反応するか体液に近い水溶液に薬品を入れて反応を見たりと、どれも充実した内容でした。



8月9日(火) 大阪大学蛋白質研究所への訪問研修

初めに蛋白質に関する基本的な知識や現在の最先端の研究について講義をしていただきました。中でも「生命科学の礎となるタンパク質研究を実践しています」という言葉がとても印象に残っています。

次に5つのグループに分かれ、5つの研究室を順番に見学しました。それぞれの研究室では、電子顕微鏡や蛍光顕微鏡、X線結晶構造解析、溶液NMR、固体NMRを見せていただきました。人間のタンパク質には本当に沢山の種類があり、それぞれの特徴に応じた測定方法でタンパク質の立体構造や性質を明らかにする研究をされていました。

普段何気なく生活している中にたくさんのタンパク質が関係し、そのタンパク質の研究が筋肉のメカニズムの解明や医療につながっていることに改めて気付くことができました。



各種案内です！！2か所のSSH掲示板、サイネージ（電子掲示板）に案内を掲載しています！！

○日本数学オリンピック ○サイエンス・フェスタ（ファミリー科学イベント） ○中高生地球温暖化サミット（渋谷教育学園） ○日本水大賞募集 ○ナチュラルヒストリーシンポジウム「感染症の自然史」